

宮 崎 県 感 染 症 週 報

宮崎県健康増進課感染症対策室・宮崎県衛生環境研究所

令和4年第9週の発生動向

□ **トピックス**
 ・**新型コロナウイルス感染症**(新型インフルエンザ等感染症)の報告が1,519例あり、2022年の累積報告数は13,885例となった。

□ **全数報告の感染症 (9週までに新たに届出のあったもの)**
 1類感染症：報告なし。2類感染症：報告なし。3類感染症：報告なし。4類感染症：報告なし。
 5類感染症：侵襲性肺炎球菌感染症1例、梅毒2例、播種性クリプトコックス症1例。

	疾患名	報告保健所	年齢群	性別	病型・類型	症状等
5類	侵襲性肺炎球菌感染症	宮崎市	20歳代	男	—	頭痛、発熱、全身倦怠感、嘔吐、意識障害、項部硬直、髄膜炎、菌血症
	梅毒	宮崎市	10歳代	女	早期顕症梅毒Ⅰ期	初期硬結、硬性下疳、鼠径部リンパ節腫脹
		都城	70歳代	男	無症状病原体保有者	なし
	播種性クリプトコックス症	延岡	80歳代	女	—	頭痛

□ **新型インフルエンザ等感染症 (9週に新たに届出のあったもの)**
 ○新型コロナウイルス感染症1,519例：保健所、年齢別報告数及び主な症状は表のとおりであった。

居住地保健所	報告数	年齢群										症状	
		10歳未満	10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳代	90歳代		100歳代
宮崎市	530例	121	80	63	99	70	35	28	21	12	1	発熱、咳、頭痛、全身倦怠感、咽頭痛等	
都城	377例	105	71	27	52	52	8	16	21	16	9		
延岡	195例	45	20	18	35	22	15	10	12	12	6		
日南	31例	3	7	2	1	9	3	2	2	1	1		
小林	27例	2	3	2	2	8	1	5	4				
高鍋	107例	5	10	19	12	5	14	10	2	14	16		
高千穂	29例	6	3	1	4	3	1	8	3				
日向	133例	6	12	15	14	8	25	12	16	17	7		1
中央	76例	11	9	4	15	9	4	9	6	6	3		
県外	14例	1	5	4			2	2					

□ **定点把握の対象となる5類感染症**
 ・定点医療機関からの報告総数は358人(定点当たり11.1)で、前週比103%とほぼ横ばいであった。なお、前週に比べ増加した主な疾患はA群溶血性レンサ球菌咽頭炎で、減少した主な疾患は特になかった。

★インフルエンザ・小児科定点からの報告★

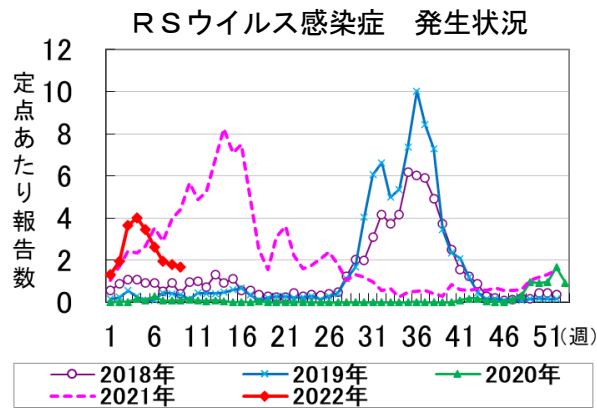
【RSウイルス感染症】

報告数は61人(1.7)で、前週比94%と減少した。例年同時期の定点当たり平均値*(1.3)の約1.3倍であった。中央(8.0)、延岡(4.5)、宮崎市(2.0)保健所からの報告が多く、年齢群別は1歳から4歳が全体の約8割を占めた。

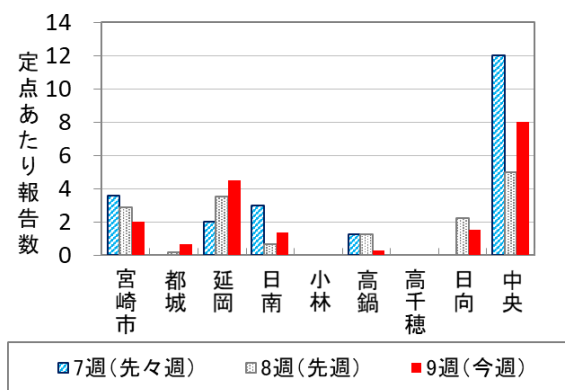
【感染性胃腸炎】

報告数は 255 人(7.1)で、前週比 107%と増加した。例年同時期の定点あたり平均値*(9.3)の約 0.8 倍であった。日南(12.0)、都城(11.7)、日向(8.3)保健所からの報告が多く、年齢群別は1歳から4歳が全体の6割を占めた。

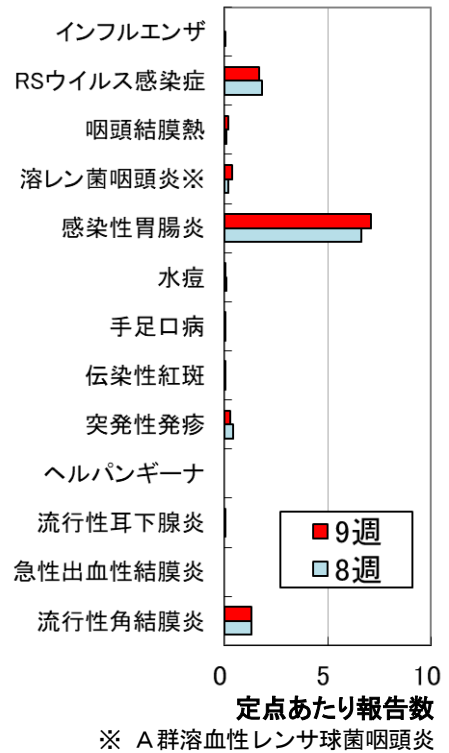
* 過去5年間の当該週、前週、後週(計15週)の平均



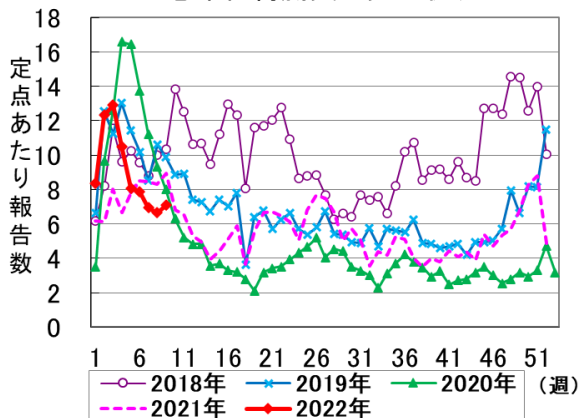
RSウイルス感染症 保健所別推移(3週分)



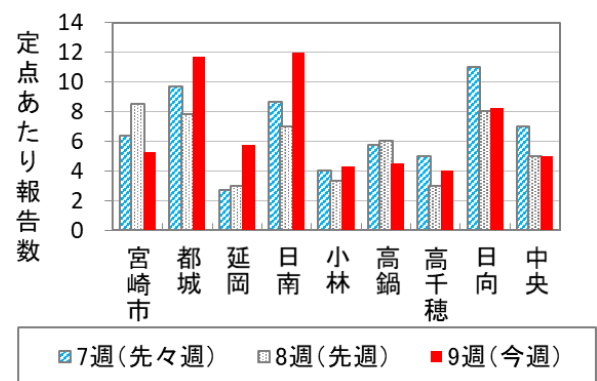
《前週との比較》



感染性胃腸炎 発生状況



感染性胃腸炎 保健所別推移(3週分)



★基幹定点からの報告★ なし。

★保健所別 流行警報・注意報レベル基準値以上の疾患★ なし。

全国 2022 年第 8 週の発生動向

□ 全数報告の感染症

1類感染症	報告なし				
2類感染症	結核	182 例			
3類感染症	細菌性赤痢	3 例	腸管出血性大腸菌感染症	9 例	
4類感染症	E 型肝炎	3 例	A 型肝炎	1 例	つつが虫病
	レジオネラ症	10 例			2 例
5類感染症	アメーバ赤痢	1 例	ウイルス性肝炎	3 例	カルバペネム耐性腸内細菌感染症
	急性脳炎	2 例	クロイツフェルト・ヤコブ病	3 例	劇症型溶血性レンサ球菌感染症
	後天性免疫不全症候群	5 例	侵襲性インフルエンザ菌感染症	4 例	侵襲性肺炎球菌感染症
	水痘（入院例）	3 例	梅毒	115 例	播種性クリプトコックス症
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	3 例	百日咳	10 例	風しん

□ 定点把握の対象となる 5 類感染症

定点医療機関当たりの患者報告総数は前週比 84%と減少した。なお、前週と比較して増加した主な疾患は伝染性紅斑で、減少した主な疾患はRSウイルス感染症と咽頭結膜熱であった。

RSウイルス感染症の報告数は 529 人(0.17)で前週比 74%と減少した。例年同時期の定点当たり平均値*(0.34)の約 0.5 倍であった。宮崎県(1.8)、富山県(0.90)、熊本県(0.80)からの報告が多く、年齢群別では 6 ヶ月から 3 歳が全体の約 9 割を占めた。

感染性胃腸炎の報告数は 11,466 人(3.7)で前週比 84%と減少した。例年同時期の定点当たり平均値*(4.7)の約 0.8 倍であった。大分県(10.3)、愛媛県(8.5)、鹿児島県(7.4)からの報告が多く、年齢群別では 1 歳から 3 歳が全体の約 4 割を占めた。

* 過去 5 年間の当該週、前週、後週（計 15 週）の平均

宮崎県 感染症情報

(71定点医療機関)

2022年 第09週(02月28日～03月06日)

疾病名		第8週	第9週	宮崎市	都城	延岡	日南	小林	高鍋	高千穂	日向	中央
インフルエンザ	報告数	3										
	定点当り	0.05	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
RSウイルス 感染症	報告数	65	61	20	4	18	4		1		6	8
	定点当り	1.81	1.69	2.00	0.67	4.50	1.33	0.00	0.25	0.00	1.50	8.00
咽頭結膜熱	報告数	4	7	3	2	1			1			
	定点当り	0.11	0.19	0.30	0.33	0.25	0.00	0.00	0.25	0.00	0.00	0.00
A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎	報告数	7	13		1	1	9		1		1	
	定点当り	0.19	0.36	0.00	0.17	0.25	3.00	0.00	0.25	0.00	0.25	0.00
感染性胃腸炎	報告数	239	255	53	70	23	36	13	18	4	33	5
	定点当り	6.64	7.08	5.30	11.67	5.75	12.00	4.33	4.50	4.00	8.25	5.00
水痘	報告数	4	1				1					
	定点当り	0.11	0.03	0.00	0.00	0.00	0.33	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
手足口病	報告数	1	1								1	
	定点当り	0.03	0.03	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.25	0.00
伝染性紅斑	報告数	1	1		1							
	定点当り	0.03	0.03	0.00	0.17	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
突発性発しん	報告数	15	10	5	3						1	1
	定点当り	0.42	0.28	0.50	0.50	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.25	1.00
ヘルパンギーナ	報告数											
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
流行性耳下腺炎	報告数	1	1	1								
	定点当り	0.03	0.03	0.10	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
急性出血性結膜炎	報告数											
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00						
流行性角結膜炎	報告数	8	8	7		1						
	定点当り	1.33	1.33	2.33	0.00	1.00						
細菌性髄膜炎	報告数											
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
無菌性髄膜炎	報告数											
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
マイコプラズマ 肺炎	報告数											
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
クラミジア肺炎	報告数											
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	報告数											
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	

インフルエンザ定点:58、小児科定点:36(インフルエンザ定点を兼ねる)、眼科定点:6、基幹定点:7

●全数把握対象疾患累積報告数(2022年 第1週～9週)

2類感染症	結核	14例											
4類感染症	E型肝炎	1例											
	レジオネラ症	1例											
5類感染症	アメーバ赤痢	1例											
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	1例											
	播種性クリプトコックス症	1例(1)											
新型インフルエンザ 等感染症	新型コロナウイルス感染症	13885例(1519)											
		重症熱性血小板減少症候群	2例										
		つつが虫病	7例										
		ウイルス性肝炎	2例										
		カルバペネム耐性腸内細菌感染症	1例										
		侵襲性肺炎球菌感染症	3例(1)										
		梅毒	14例(2)										
		破傷風	1例										

()内は今週届出分、再掲